

Q9 日本で暮らす外国人の人数・出身地域・在留資格等はどうのような状況ですか。

A9

●日本の総人口と在留外国人の関係

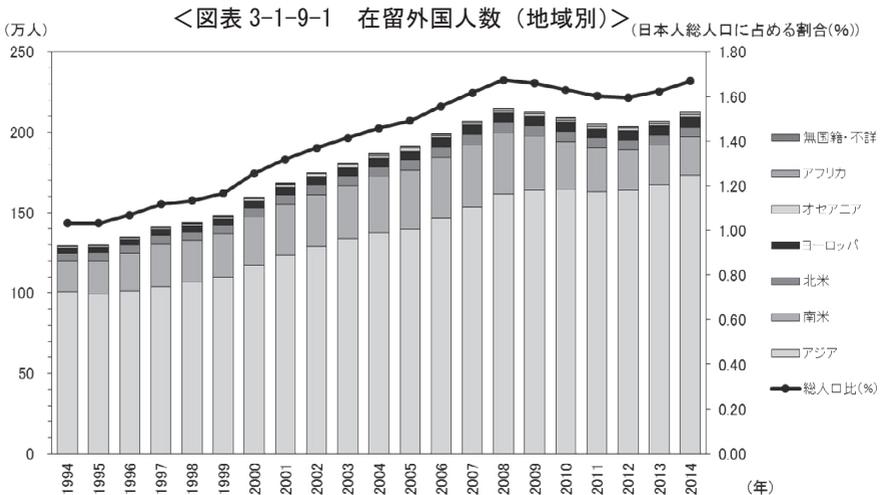
人口推計を行う上で日本の総人口に含まれる外国人は、本邦内に常住している者（当該住居に3か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者）を対象とする（外国政府の外交使節団・領事機関の構成員及びその家族並びに外国軍隊の軍人・軍属及びその家族は含まれない）。在留の外国人に関する国別・地域別などの詳しい情報は、法務省が「在留外国人統計」で把握している。

用語	解説
在留外国人	中長期在留者及び特別永住者
中長期在留者	<p>入管法上の在留資格をもって我が国に中長期間に在留する外国人のうち、次の①から④までのいずれにもあてはまらない者。なお、⑤及び⑥の者も中長期在留者ではない。</p> <p>① 「3月」以下の在留期間が決定された人                  ② 「短期滞在」の在留資格が決定された人                  ③ 「外交」又は「公用」の在留資格が決定された人                  ④ ①から③までに準じるものとして法務省令で定める人（「特定活動」の在留資格が決定された、垂東関係協会の本邦の事務所若しくは駐日パレスチナ総代表部の職員又はその家族の方）                  ⑤ 特別永住者                  ⑥ 在留資格を有しない人</p>
※参考 総在留外国人	<p>在留外国人及び入管法上の在留資格をもって我が国に中長期間に在留する外国人のうち、次の①から④のいずれかにあてはまる者。</p> <p>① 「3月」以下の在留期間が決定された人                  ② 「短期滞在」の在留資格が決定された人                  ③ 「外交」又は「公用」の在留資格が決定された人                  ④ ①から③までに準じるものとして法務省令で定める人（「特定活動」の在留資格が決定された、垂東関係協会の本邦の事務所若しくは駐日パレスチナ総代表部の職員又はその家族の方）</p>

### ●在留外国人の総数

2014年における在留外国人数は212万1,831人であり、この20年間で約60%増加した(1994年、129万2,306人)。2009年から2012年にかけてリーマンショックや東日本大震災の影響で一時的に減少したが、2013年以降は増加に転じている。増加率に変動はあるが、概ね年2～3%程度で増加を続けている。

日本の総人口1億2,708万人(2014年10月1日時点)に占める割合は、1.67%となっている(1994年、1.03%)。



(備考) 1. 在留外国人数は、法務省「在留外国人統計」をもとに作成。1992年までは外国人登録者数、1994年から2011年までは、外国人登録者数のうち中長期登録者数に該当し得る在留資格をもって在留する者及び特別永住者数の数。2012年以降は在留外国人数。

2. 日本の総人口は、総務省統計局「人口推計」をもとに作成。

### ●出身地域別の推移

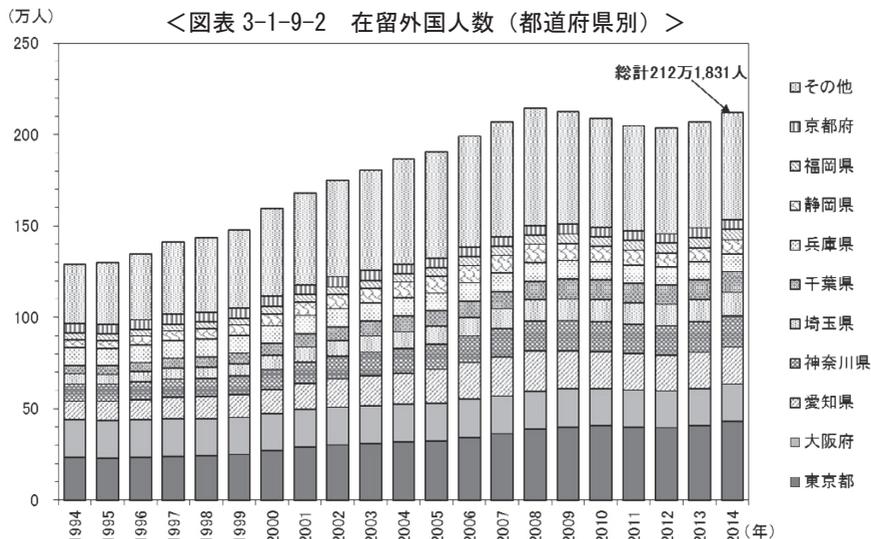
在留外国人数を地域別にみると、アジア地域が167万6,343人と全体の81.1%を占め、以下、南米地域(11.8%)、北米地域(3.0%)、ヨーロッパ地域(2.9%)、オセアニア地域(0.6%)、アフリカ地域(0.6%)の順となり、アジア地域と南米地域で在留外国人総数の9割以上を占めている。

長期的推移をみると、アジア地域はほぼ一貫して増加を続けている。南米地域は1990年代から増加するようになった。2009年から2012年にかけて在

留外国人総数は減少したが、2013年にはアジア地域が再び増加したことに伴い、増加に転じている。

### ●都道府県別居住地の推移

都道府県別の居住地をみると、直近の2014年は東京都が43万658人（全国の20.3%）と最も多く、次いで、大阪府、愛知県、神奈川県、埼玉県、千葉県、兵庫県、静岡県、福岡県、京都府の順になっている。これら10都道府県合計の在留外国人数は、153万2,393人と、日本全国の7割以上を占めており、この割合は過去20年間ほぼ変わっていない。



（備考）1994年から2011年までは、外国人登録者数のうち中長期登録者数に該当し得る在留資格をもって在留する者及び特別永住者数の数。2012年以降は在留外国人数。

### ●在留資格別の推移

在留資格別でみると、「一般永住者」（原則10年以上継続して日本に在留している等の要件を満たし、永住を認められた者）が67万7,019人（31.9%）と最も多く、次いで、「特別永住者」が35万8,409人（16.9%）、「留学」が21万4,525人（10.1%）と続いている。

長期的推移では、「一般永住者」が2000年代頃から増加する一方、「特別